

総合資源エネルギー調査会原子力安全・保安部会「中越沖地震における原子力施設に関する調査・対策委員会」の審議体制、検討事項

小委員会・WG名	検討項目	具体的な検討事項	開催状況
中越沖地震における原子力施設に関する自衛消防及び情報連絡・提供に関するWG 【主査】 大橋弘忠 東京大学大学院工学系研究科教授	1. 自衛消防体制	(1) 今回の東京電力の消火対応と課題、及び原子力事業者の自衛消防体制と課題 (2) 原子力事業者の自衛消防体制・消火設備の在り方の検討	第1回：8月27日 第2回：9月20日 第3回：10月11日 第4回：11月14日 第5回：12月7日
	2. 事業者の情報連絡体制	(1) 今回の東京電力の放射性物質漏えいにおける対応と課題、及び原子力事業者の放射性物質漏えい時の対応体制と課題 (2) 原子力事業者の情報連絡体制の在り方の検討	
	3. 災害時等における初動、準備体制	(1) 今回の地震発生時における東京電力の初動体制、国の初動体制の課題について調査・検討（初動体制を機能させるために必要な設備等に係る調査・検討を含む） (2) 自治体、国及び原子力事業者との連絡通報体制の在り方（連絡通報のための情報収集に係る体制を含む）	
	4. 自治体、国民等への情報提供	(1) 東京電力の自治体、国民等への情報提供について調査・検討 (2) 国の自治体、国民等への情報提供について調査・検討 (3) 国及び東京電力の理解しやすいプレスリリースについての調査・検討（安心感をもたらす、誤解に基づく影響を軽減させることを指向する。）	
耐震・構造設計小委員会 【委員長】 阿部勝征 東京大学名誉教授	1. 今回の地震に係る関係機関の調査・研究データ、地震動の観測データ、設計時の調査データ等をもとに、各号機の原子炉建屋基礎版等において今回の地震による観測値が設計値を上回った要因について検討		【小委員会】（*） 第13回：8月24日 <構造WG>（*） 第5回：9月13日 第6回：10月23日 第7回：11月27日 第8回：12月25日 <地震・津波、地質・地盤合同WG> 第1回：10月12日 第2回：12月5日 第3回：12月25日 （*）中越沖地震の発生前から設置されていた既設の小委員会あるいはWG
	2. 今回の地震による柏崎刈羽原子力発電所への影響の検討	(1) 耐震安全上重要な建物・構築物に対する影響及び健全性の検討 (2) 耐震安全上重要な機器・配管に対する影響の検討（弾性範囲を超える力を受けた機器配管の健全性評価については運営管理・設備健全性評価WGにおいて検討） (3) その他設備（中越沖地震における原子力施設に関する自衛消防及び情報連絡・提供に関するWGにおいて耐震性の向上が必要とされた設備等）に対する影響の検討	
	3. 柏崎刈羽原子力発電所の今後の耐震安全性評価に反映すべき事項等の検討	(1) 今回の地震に係る関係機関の調査・研究データ等を踏まえ、耐震設計上考慮すべき地震の想定の際に反映すべき海底活断層等について検討 (2) 今回の地震による地震動の観測データ、各号機の原子炉建屋基礎版等において今回の地震による観測値が設計値を上回った要因の検討結果を踏まえ、地震動の設定に当たって反映すべき事項の検討 (3) 今回の地震による建屋の観測データの分析結果を踏まえ、耐震安全上重要な建物・構築物及び機器・配管の耐震安全性の評価に反映すべき事項の検討 (4) 今回の地震による柏崎刈羽原子力発電所の耐震安全上重要な設備への影響の検討結果を踏まえ、設備の耐震性の向上に反映すべき対策の検討 (5) その他設備等に対する影響の検討結果を踏まえ、設備等の耐震性の向上に反映すべき対策の検討 (6) 柏崎刈羽原子力発電所の今後の耐震安全性評価に反映すべき地震の想定、地震動の設定、安全上重要な設備の耐震安全性評価及び耐震性向上対策、その他設備等の耐震性向上対策に係る事項等のとりまとめ	
	4. 原子力発電所の耐震安全性確保の観点から、今回の地震から得られる知見を整理し、他の原子力発電所に反映すべき事項を検討		
運営管理・設備健全性評価WG 【主査】 関村直人 東京大学大学院教授	1. 震災直後の運転管理について	(1) 震災直後に事業者が行った運転管理上の措置について評価し、課題を抽出し、必要に応じてマニュアル等へ反映 a. 原子炉の自動停止状況（ファースト スクラム、中性子束変動状況、安全系動作・待機状況等）の確認 b. 操作手順の適切性の確認 c. 7号機排気筒でのヨウ素検出に至った運転管理の確認 d. 6号機の漏えい水放出等の不適合の管理の確認	【WG】 第1回：9月4日 第2回：10月2日 第3回：11月1日 第4回：12月11日 <サブWG> 第1回：11月12日 第2回：11月27日
	2. 設備健全性の評価	(1) 発電所の設備状況を把握したうえで、必要な点検内容を検討し、事業者の行う設備点検計画及び結果について評価 (2) 設備健全性の評価方法、補修の要否の判断基準を検討 (3) 点検・評価結果を踏まえ、補修の方法について検討 (4) それぞれの検討過程における指針・基準等への反映項目を抽出	

